

海外安全対策情報（平成27年第4四半期）

1 社会・治安情勢

- (1) 市内中心部では、政府の政策に不満を持つ団体、企業の給与未払いに抗議する従業員によるデモや集会等が頻繁に開催されている。平成25年9月には環境保護を標榜する団体が、審議中の法案に反対し小銃等を携行して政府庁舎付近で抗議活動を行った結果、銃が暴発するという事件も発生した。
- (2) 国内の経済の先行きに関する不安、貧富の差の拡大や資源ナショナリズム等から、外国人をターゲットとした暴力行為や強盗・窃盗事件が昼夜を問わず発生している。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) モンゴル国警察庁が公表した2015年中の犯罪統計によると、総犯罪認知件数は27,757件と前年に比べて1.6%の増加となり、2012年以降増加の一途を辿っている。犯罪種別の内訳は以下のとおり。

殺人	204件（前年比	-3.3%
強盗	537件（同	-21.7%
強姦	300件（同	-7.0%
暴行・傷害	8,064件（同	-0.8%
窃盗	9,169件（同	+8.8%
ひったくり	216件（同	-11.8%
詐欺	2,067件（同	+12.2%
薬物犯罪	341件（同	+12.5%

昨年中の総犯罪認知件数はほぼ昨年並みであったが、詐欺犯罪や麻薬犯罪の増加には歯止めがかかっていない。

(2) 邦人被害事案

把握なし

3 テロ・爆弾事件発生状況

なし

4 誘拐・脅迫事件発生状況

なし

5 日本企業の安全に関わる諸問題

特になし